

教職員一覧表 (令和7年5月1日現在)

校 長		特別支援学級担任	
教 頭		SSC 1 担任	
教 務 主 任		SSC 2 担任	
1 学年主任		通 級 教 室	
1 学年担任		通 級 教 室	
1 学年担任		養 護 教 諭	
1 年 副担任		事 務 主 任	
2 学年主任		スクールカウンセラー	
2 学年担任		学習サポーター	
2 学年担任		図書館職員	
2 学年担任		用務技士	
2 学 副担任		用務技士	
3 学年主任		オーブアドバイザー	
3 学年担任		スクールアシスタント	
3 学年担任		特別支援介助員	
3 学年担任		校務補助員	
3 年 副担任		A L T	
育 休 者		県中体連理事長	
スクールソーシャルワーカー		中体連事務局長	

校時定表

職員出勤	8 : 15
職員朝会	8 : 15 ~ 8 : 25
生徒登校	8 : 30
学活朝行事	8 : 30 ~ 8 : 40
1 校 時	8 : 50 ~ 9 : 40
休み時間	(10分)
2 校 時	9 : 50 ~ 10 : 40
休み時間	(10分)
3 校 時	10 : 50 ~ 11 : 40
休み時間	(10分)
4 校 時	11 : 50 ~ 12 : 40
給 食	12 : 45 ~ 13 : 20
休 憩	13 : 20 ~ 13 : 40
5 校 時	13 : 40 ~ 14 : 30
休み時間	(10分)
6 校 時	14 : 40 ~ 15 : 30
清 掃	15 : 30 ~ 15 : 45
学 活	15 : 45 ~ 15 : 55
生徒下校	15 : 55
部活開始	16 : 10
職員退勤	16 : 45

学校沿革

昭和 22 年 学制改革により新制中学校として設置
 23 年 P T A が組織され、第一期校舎建設起工式
 24 年 第一期校舎建設竣工 第二期校舎工事
 校歌・校旗制定
 25 年 第三期校舎完成 国旗掲揚塔竣工
 29 年 市立第四中学校新設により、通学区域の変更
 体育館完成
 35 年 2 月 6 日、西校舎焼失
 38 年 新校舎落成式（鉄筋四階建 24 教室）
 39 年 西門鉄扉開閉式設置 正門寄贈
 40 年 創立 20 周年記念行事 調理室の移設
 40 年 会議室の改築
 L L 教室での英語授業公開
 46 年 北校舎落成記念式典
 50 年 開校 30 周年記念式典 花壇整備
 52 年 三中校外運動場できる。プール竣工式
 59 年 日本赤十字（J R C）に全校加盟
 60 年 西校舎内装工事
 三中 40 周年記念式典
 62 年 北校舎大校章設置 西校舎全面改修
 パソコン教室新設 大会議室拡張
 給食コンテナ室改築
 平成 2 年 開校 50 周年記念式典
 4 年 北校舎・西校舎耐震工事
 8 年 音楽室補修工事 校内 L A N 設置
 12 年 体育館改築 西トイレウォシュレット化
 13 年 文部科学省指定
 15 年 「学力向上フロンティア事業」発表
 18 年 開校 60 周年記念事業
 21 年 普通教室エアコン設置
 25 年 第二体育館改修工事 校庭改修工事
 27 年 開校 70 周年記念事業 無線 L A N 工事
 28 年 科学の甲子園ジュニア全国大会優勝
 令和 2 年 西校舎外壁改修、北校舎トイレ改修工事
 3 年 図書室床張替工事、美術室エアコン取付
 自転車置き場照明取付（PTA）
 4 年 バasketボール設置
 部室前照明（PTA）
 5 年 自転車スタンド設置
 6 年 北校舎外壁塗装

令和 7 年度

学校要覧



校歌

作詩 小野 忠孝
作曲 弘田 竜太郎

ああ北関の 空晴れて
むらさき匂う あこがれの
父なる赤城 仰ぎつつ
風に光れり わが母校
つとめよ伸びよ ひとすじに
三中 三中 わが母校
高鳴りどよむ 大利根の
松風窓に きくところ
はつらつ躍る 若鮎の
清きすがたぞ われらなる
まなべよ起てよ ひとすじに
三中 三中 わが母校
かがやく薨 ほこりつつ
いまぞ世紀の 朝ぼらけ
自由のつばさ ほがらかに
雄々しくつよくとばむかな
たわむな創れ ひとすじに
三中 三中 わが母校
ここなつかしき 厩城下
草笛ひびく 岩神に
友愛花と 咲くところ
わが三中に 栄えあれ
むつべよ映えよ ひとすじに
三中 三中 わが母校

前橋市立第三中学校

〒371-0027 前橋市平和町二丁目13番24号

電話 027-231-1405

FAX 027-231-1408



三中は、こんな取り組みをします



学校教育目標

心身ともに健康で、知性と人間性豊かな生徒を育成する

校訓

「文武両道 奉仕博愛 質実剛健」

基本方針

「百年教育の推進」「双掌教育の推進」

【目指す生徒像】

三中生の、自覚と誇りを持ち、優しく、賢く、たくましい生徒

- 礼儀正しく、優しさと思いやりのある生徒
- 自ら考え、自ら学び、正しい判断のできる生徒
- 心身を鍛え、ねばり強い生徒

スローガン

『優しく 賢く たくましく』

【目指す学校像】

「落ち着きと一体感、安心と信頼」のある学校

- 秩序と落ち着き、一体感のある学校
- 安全で安心して学べる学校
- 保護者・地域に信頼される学校

スローガン

『チームDAISAN』

【目指す教職員像】

「組織で仕事、使命感と熱意」のある教職員

- 使命感を持ち、絶えず学び続ける教師
- 具体的な構想を持ち、信頼と和、組織で仕事に当たる教師
- 熱意と親身な心で接する教師

スローガン

『率先垂範』

《礼儀正しく、優しさと思いやりのある生徒を育成します》

◎学年・学級経営の充実

- ・集団活動の中で一人一人の生徒の人間関係調整力の育成に努めます。
- ・すべての生徒が安心と希望と喜びを持って学校生活を送れる学年・学級づくりを進めます。

◎道徳教育の充実

- ・有効な資料を活用した道徳授業や体験活動を生かした道徳指導を推進します。

◎教育相談の充実

- ・担任、教育相談主任、特別支援教育コーディネーター、スクールカウンセラー、学習サポーターなどの連携のもとに、日常の教育相談活動を活発にし、一人一人に応じたきめ細かな支援を行います。
- ・不登校（傾向）生徒については、早期対応を第一とし、個々の状況に応じた適切な対応を行います。

◎生徒指導の充実

- ・学校いじめ防止基本方針に基づいて、教職員の協働体制の下、いじめ防止に取り組めます。
- ・問題行動の未然防止、早期発見・早期対応に組織的に取り組みます。



《自ら考え、自ら学び、正しい判断のできる生徒を育成します》

◎確かな学力の育成

- ・主体的・対話的で深い学びを目指し、生徒自ら課題解決していく授業の工夫と改善を行います。
- ・学習形態や指導方法の改善を図り、毎時間ねらいを明確にした「分かりやすく、身につく授業」を行います。
- ・単元計画を提示するなどを通して、自学自習を推進します。
- ・評価方法や評価場面の具体化と評価の信頼性の向上に努め、基礎基本確認テスト、まとめテスト、学力テスト等で各教科の目標得点の達成に努めます。

◎質の高い学習集団の育成

- ・チャイムで授業を開始し、しっかりとした授業規律を身に付け、一体となって授業に集中して取り組む学習集団を育成します。

◎家庭での学習習慣の育成

- ・授業と一体化した学習課題を ICT 等の活用を通して出題し、保護者と連携して家庭学習習慣を進めていきます。

《心身を鍛え、ねばり強い生徒を育成します》

◎健康的な生活習慣の育成

- ・「早寝、早起き、朝ご飯、ふれあい」を合い言葉に、睡眠時間の確保や朝食摂取などの健康的な生活習慣の大切さを、様々な機会を通して呼びかけます。

◎教科体育、部活動、体育的行事の充実

- ・自ら運動に親しむ態度を育むため、保健体育の授業や部活動の一層の充実を図ります。

◎望ましい食習慣の形成

- ・望ましい食習慣の形成や食に関する指導の充実に向けて、全体計画や指導計画の改善を図ります。

◎疾病治療率の向上

- ・健康診断の結果をもとに、疾病治療率の向上に努めます。

◎安全の確保

- ・毎月の安全点検を確実に行之、学校生活での事故防止に努めます。



《三中生としての自覚と誇りと一体感を高めます》

◎家庭や地域社会との連携の促進

- ・学校の情報や取組を家庭や地域へ積極的に知らせるとともに、授業参観、懇談会などを通じて家庭との連携強化を図ります。
- ・保護者からの相談には真摯に応えます。
- ・学校評議員、サポート会議、同窓会など、学校支援組織と連携し、学校評議員や保護者の学校評価を学校改善に活かします。
- ・地域活動に多くの生徒を参加させるとともに、学校支援センターを活性化させ、地域の人材を教育活動に積極的に活用し、地域とともに子どもたちの育成に取り組めます。

◎三中生としての自覚と誇り、一体感の醸成

- ・生徒の発想を生かした集会や行事を重視し、三中生としての自覚や誇り（三中プライド）、一体感を持たせ、集団としての力を高めます。
- ・生徒会活動や日常の繰り返し指導を通じて、「あいさつ」「美化」への意識化を図ります。

《全教職員の参画による学校経営の推進を図ります》

◎学校経営への参画意識の高揚

- ・経営方針を学年経営、学級経営、教科経営に反映させます。
- ・一人一人の教職員が、学校課題の解決を目指し、それぞれの特性を最大限に発揮します。
- ・他の学年や分掌との協働など柔軟な協力体制を工夫し、活力ある指導体制をつくります。

◎教職員の資質向上

- ・計画的な校内研修の推進、「公開授業」などを通して指導力の向上に努めます。
- ・教師は、生徒から見た理想の大人像であることを意識し、生徒、保護者や地域の人々等から信頼される言動に努めます。

◎ワークライフバランスを考えた職場作り

- ・教職員の勤務の実態を把握し、健康で意欲的・創造的に働ける職場作りに努めます。
- ・学校課題把握と全教職員による重点課題の設定により、やりがいを持って職務の遂行に取り組めます。